

中学3年塾生の皆様へ

8月24日(日)までの10日間に全力を傾けよう！！

開倫塾

塾長 林 明夫

1. 開倫塾で学ぶ中学3年生の受験生の皆様，8月24日(日)の模擬試験まで10日間となりました。どうか全力を傾け，これからの10日間，集中して受験勉強に取り組んでください。そして，自分の進学したい高校に合格できるだけの偏差値に，少しでも近い偏差値を，8月24日(日)に自らの努力で勝ち取ってください。
2. 来年の私立高校入試まで4カ月，県立高校入試まで6カ月ありますので，開倫塾の先生方の指導を参考にして，全力を尽くせば，偏差値はどんどん上昇します。
  - (1) その第一関門が，8月24日(日)の模擬試験ですので，全力を傾けて，長時間学習を行ってください。
  - (2) 学習時間が短いと勉強がはかどりませんので，できるだけ長い時間学習することが大切です。
3. 8月24日(日)までに取り組むべきことを次にお示ししますので参考にしてください。
  - (1) 受験勉強に頭がよい，悪いは全く関係がありません。自分は来年，高校入試を受験し，希望する高校に入学し，充実した高校生活を送る，そのために絶対合格するのだという「受験生としての自覚」を持つこと。
    - \* 「自覚」を強く持てば持つほど，受験勉強を本気で行うようになります。「自覚」が足りないと，ダラダラとただ机に向かっているだけになり，偏差値は上がることはありません。下ることすらあります。
  - (2) ただし，あせることはありません。学習時間は長ければ長い程よいと考え，眠る時間以外は受験勉強をする。この位の気持ちを持つこと。
    - \* 午前中，午後，夜と一日を3つに分け，それぞれ，できるだけ長い時間机に向かう。これが大切です。休み時間を取りながら，一日中，ひたすら受験勉強をするのが「受験生」です。8月17日の日曜日は，できれば，終日，机に向かい，受験勉強に励んでください。メールやゲーム，TVに時間を奪われないこと。



(3) 受験勉強の方法(やり方)を十分工夫すること。

①一番お勧めするのは、開倫塾の夏期講習会、お盆特訓のテキスト、開倫模試をもう一度やり直し、一度学んだことを確実に身に着けること(定着させること)です。

- ・次から次に教材を終了させるだけでは「達成感」、やったという感じ、満足感は生まれますが、偏差値を確実に向上させることに結びつきません。
- ・一度学習し、これはこういうことかとよく「理解」したことを確実に身に着けることが、偏差値アップに直結します。
- ・ですから、大切なことは、開倫塾の夏期講習会やお盆特訓のテキストを必ず学び直し、すべて確実に身に着けることです。
- ・大きな声を出して読む「音読練習」や、正確に書けるまでに書く練習をする「書き取り練習」、  
「計算・問題練習」を何回も、何回も繰り返し、すべて覚えてしまうことが大切です。

②「開倫塾の合格パック(英語、数学、理科、社会、国語)」も極めて有用です。

- ・最低1回は8月24日(日)までにいねいに終了させましょう。
- ・英語は1回では身に着きません。3回は学習しましょう。
- ・各科目ごとに「合格パック」を1回学習すれば、偏差値が1上がる。2回あるいは2、3回で3、5上げたければ5回終了させることです。
- ・英語は3回で終わっていないと偏差値はパッと上がりませんので、必ず3回以上終了させ、8月24日を迎えてください。

③8月24日の模試の「過去問」も、必ず2回以上、やり直してください。

- ・昨年、一昨年、どのような問題が各科目で出題されたかを十分知ることは、受験勉強の基本中の基本です。
- ・同じ問題を繰り返してやり直すことも受験勉強の基本です。

#### 4. 最後に一言

- (1) 8月24日(日)の模試は部活動でいえば「地区大会」にあたると私は考えます。
- (2) 今からちょうど一カ月くらい前の7月、地区大会の直前10日間にがんばったことを思い出して、あと10日間、全力を尽くして、自分の未来を自分で掴んでください。
- (3) 学習の仕方(勉強の仕方)がよくわからなければ、開倫塾の先生に早めに相談してください。又、開倫塾ニュースの巻頭言の私の文章や、今までお渡しした私の「学習の仕方」の解説文を何回か読み直し、参考にしてくださいね。

以上